

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	由利本荘市鳥海診療所運営事業	由利本荘市	14,461,260	12,400,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	由利本荘市鳥海診療所運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		由利本荘市	
交付金事業実施場所	由利本荘市鳥海町伏見字久保8番地2(鳥海診療所)		
交付金事業の概要	鳥海診療所の看護師等8名の人件費(基本給)(6ヶ月分)		
総事業費	14,461,260 円	交付金充当額	12,400,000 円
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	(12,400,000 円)
交付金事業の成果目標	<p>由利本荘市鳥海診療所は、全国で数少ない公立の有床診療所となっており、鳥海地域における医療の要となっています。由利本荘市内(旧本荘市)にある中核病院までは、車で片道30km以上あり、公共交通手段が乏しいうえ便数も少なく、さらには、移動手段を持たない高齢者などにとっては、自らの命をつなぐ唯一の医療機関となっています。</p> <p>遠くの中核病院に入院しなくとも、症状の度合いによっては、地元の診療所に入院することが出来るということは、患者やその家族の身体的・経費的な負担の軽減に、そしてなによりも、地域で生きる住民に対して、大きな安心感を与えています。</p> <p>地域住民の健康な生活の維持確保を図り、安心感のある利用しやすい施設運営を目指します。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>上記成果目標を達成するために、鳥海診療所をより利用しやすい施設とするため、利用者に対し、満足度調査を実施することで、安心感のある利用しやすい施設運営という目標の達成度に対する評価を行います。(満足度の目標:100%)</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>鳥海地域の医療の要として、これまで運営しておりますが、地域人口の減少(この10年間で△1,444人(H29.9月末))により外来・入院患者ともに年々減っており、それにあわせ診療収入も減ってきています。しかしながら、地域住民にとって「住み慣れた地域で生涯安心して生きていける」ことは何よりも重要なことであり、運営の継続は、地域にとって課題となっております。本交付金により看護師8名の人件費が確保できたことで、診療業務の充実に繋がっており、また、実施したアンケート調査の結果を基に、今後も安心感のある利用しやすい施設運営に努めて参ります。アンケート結果では、満足58.0%、やや満足9.3%、普通29.1%となり、施設利用に関して概ね満足いただいた結果だった。</p>		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
看護師等人件費	雇用	看護師等8名	14,461,260 円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。
 - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。